

“めざそう笑顔のまちづくり”

どんぼんまわっと

5月号

平成29年5月1日

発行 NO.125

三本木まちづくり協議会

発行責任者 会長 森 毅

「地域のことを 地域みんなで考え 地域みんなで解決していくために」

好き・キライをなくそう〜!



今言おう あなたへ感謝 ありがとう

青少年のための大崎市民三本木会議



祝・入園、入学
おめでとうございませす。

4月8日(土) ひまわり園

よく晴れた青空のもと、子育て支援総合施設ひまわり園の入園式が行われました。入園したのは、0歳児から5歳児まで59名。元気に入園を迎えたこの日、ママの腕の中で眠ってしまった0歳児や泣き出す園児も。ひまわり園の教育目標のように心豊かにたくましい成長を願っています。



4月10日(月) 三本木中学校



4月11日(火) 三本木小学校



野菜ぎらいをなくそう~!! デリシャスな体験隊 初出動

3月25日(土)、三本木まちづくり協議会教育部会主催では「デリシャスな体験隊」と称し家族で学ぶ「食」をテーマにした移動体験型学習会を行いました。

教育部会は子どもの野菜嫌いをなくそうと、2013年から野菜料理コンテスト・野菜メインのクリスマス料理教室を行ってきました。今回は、石巻白謙の笹かまぼこの工場見学と鹿島台のデリシャスファームでのミニトマトとかぶの収穫体験とジュレづくり体験を行いました。

工場見学

石巻白謙門脇工場では、笹かまぼこの歴史や全国にあるかまぼこの違い、製造工程などを学習しました。

また、できたての温かい笹かまぼこを試食、初めてのおいしさにみんな大満足!! 白謙の担当者の方に質問するなど、興味津々の様子でした。

日本各地でかまぼこはつくられていますが、地元でとれる白身魚を使うことから、地域によって味や形にも違いが出てきます。宮城ではキチジ、スケソウダラ、ヒラメ、グチなどの魚を使います。笹かまの形は宮城ならではの特徴があります。伊達のお殿様の家紋、「竹に雀紋」は、14世種宗(たねむね)が天文11年(1542)上杉家より婿引出物(むこひきでもの)として贈られたもので、15世晴宗(はるむね)の代より伊達家累代の定紋『仙台笹』(せんだいざさ)となったことにちなんでいます。



『竹に雀紋』

ミニトマトとかぶの収穫体験

大崎市鹿島台のデリシャスファームでの収穫体験では、トマトが苦手なママ子ども達も、デリシャスファームのトマトは別!! と、赤や黄色のトマトを美味しい♪と食べていました。



かぶの収穫体験では、ビニールハウスいっぱいにはひるがる「かぶ」選びにみんな夢中!!



ジュレづくり体験

ミニトマトでつくるジュレづくり体験では、トマトを湯むきするところから自分たちで手をかけました。30分ほどでトマトのジュレが完成です。トマトの甘さがジュレで引き立ってとっても美味しくできました。



児童交流センター

4月3日(月)に児童クラブの『入所の会』が開かれ、79名の登録でスタートしました。栗田館長先生のあいさつに、上級生のあたたかい歓迎の言葉に、緊張していた新入生もほっとしていたようでした。



5日(水)にはすいせん植え隊の皆さんに教えてもらって、歩道にビオラの花苗を植えました。



児童交流センターでは未就学児を対象に、「ほっかぽか広場」を開催します。
第1回目は5月17日(水)で、来年2月まで毎月開催です。
たくさんの参加をお待ちしています。

子育て支援センター

4月12日(水)、子育て支援センターでは14組の親子が参加し『すくすくサロン0歳児』の『はじめましての会』が開かれました。参加者と保育ボランティアさんが一緒に、わらべ歌を歌ったり手遊びをしたりと楽しく過ごしました。子供だけでなく、ママたちも仲良くなりましょうね!



三本木の屋号について その12

三本木の屋号について連載をしています。石田悦夫さん、海老主吉郎さんからいろいろとお話を伺い『三本木町商工会20年の歩み』を参考にしながら私の記憶もまじえて三本木の屋号について紹介しています。

近江医院に入るバイパス東側の角にかつてはレコードショップマルダイがありました。昭和50年7月に開業した三本木で唯一のレコードショップで喫茶店も営業していました。

その後エプロンなどの小物も扱うお店になり、現在は佐々木住宅工業(有)のYKKap MADO (窓) ショップと併設でパスタとピザの店、スターメーカーカフェになっています。

スターメーカーカフェは美里町出身の太子田祐二氏がシェフを務め、若いママたちが子連れでランチを楽しむカフェレストランとなっていて、クロワッサンも評判です。



ママたちに人気のスターメーカーカフェ

その南、本田バイパス鈴木、此川運輸の南に小高八百屋があります。元町議会議員で議長も務めた小高吉郎氏の弟の孝雄氏が昭和49年に開業した青果店です。

いまでも行商で青果物などを商っています。昭和47年3月に開通した国道4号線三本木バイパスに最初にできた商店です。孝雄さんによると、開店した当時は向かい側に何もなく、船形山に沈む夕日がとても綺麗に見えたとのことでした。

戻って近江医院の向かいには三本木中学校の近くから移って来た「Hair Reverie (ヘア・レベリ)」という美容室があります。また、近江医院を南に入ったところに以前カウボーイ内で営業していた洋服直しの「ふいっと」があります。「ふいっと」ではおしゃれな雑貨も扱っています。洋服のお直しをリーズナブルな価格でやってくれるのでとても便利です。



アットホームな雰囲気の「ふいっと」



鳴瀬川の北側で商店ではありませんが、屋号という点で、新沼二又の瀬戸家が「あく屋」という屋号で呼ばれています。

かつてあく(あく)を売っていたのかもしれませんが。二又に4軒ある瀬戸家の本家にあたるお宅だそうです。瀬戸家はかつて山形で紅花をあつかい、後に南谷地で開業医となりその後北海道に移っていったそうです。現在はその医者のお孫さんが新沼にいらっしゃるとのことです。

また、南谷地の伊東修市氏のお宅は「麩屋」という屋号で呼ばれています。

かつて麩を商っていたのかもしれませんが。仲町の伊東八百屋(現在のYショップいとう三本木店)や、南町の本宮魚屋(現在のインテリア本宮)の本家にあたります。

また、海老主吉郎氏によりますと町浦の渋谷貞一氏の先々代の渋谷庄八氏は荷車(大型のリヤカーのようなもの)で荷物を運んだり、買い物の代行などをしていて、「便利屋さん」と呼ばれていました。

今でも渋谷家は「便利屋さい」と呼ばれています。また、同じく近所の町浦、高橋馨氏のお父さんの政治氏が納豆を製造販売しており当時かなり売れたとのこと。「納豆屋」と呼ばれていたとのこと。

次回から鳴瀬川の南に移ります。

編集委員 伊東 仁



館山公園に標柱、サクラを植樹 二階堂トクヨ先生を顕彰する会

昨年暮れに発足した日本女子体育の母「二階堂トクヨ先生を顕彰する会」（佐藤武一郎会長、会員94人）は、3月25日（土）に館山公園駐車場で「二階堂トクヨ先生 生誕の地」の標柱除幕を行い、記念にオカメザクラの苗木2本を植樹しました。



植樹したオカメザクラの前で参加者が一堂に記念撮影

植樹祭は、「館山公園を復活させる会」（尾出利男会長）と三本木企業協議会の後援を受けて開催しました。当日は会員など関係者約70人が見守る中、佐藤会長が「トクヨ先生は郷土の偉人であり、大崎市の誇りだ。皆さんで語り継いでいきたい」とあいさつしました。伊藤大崎市長、門間市議会議長に続き、日本女子体育大学同窓会「松徳会」宮城支部の早川崎支部長（仙台市在住）も「私の人生はトクヨ先生が大学を作って下さったおかげ。植樹の様子を全国各支部に伝えていきたい」と祝辞を述べました。この後、中島千恵子・同副支部長が「生誕の地」の標柱除幕を行い、市長、議長、顕彰する会の手代木亮一副会長、高橋暎理事の4人がサクラの根元に土をかけて植樹を祝いました。

植樹したオカメザクラ（樹高約3m）は淡い紅色の一重咲きで、ソメイヨシノに先駆けて咲くことから、昨年の秋に制定された大崎市の「市の花」、さらにトクヨ先生の法名「櫻菊尼」にちなんで選ばれました。植樹が最初の事業となった顕彰する会では5月にも「トクヨ通信」と題する会報（創刊号）の発行を予定しています。

※会では、個人および団体の会員を募集しています。趣旨にご賛同いただける方は、年会費（個人千円、団体三千円）を添えてお申し込みください。

◆お申込み・問合せ先

☎52-6285 事務局長 黒木



設置した標柱とオカメザクラ

入学式を気持ち良く 「若草の会」による除草作業



三本木小学校にて、入学式を前に、「若草の会」の会員11人が、花壇の除草作業を行いました。会員たちは、「昔の先生はとてもこわかった」と、昔を懐かしみ話しながら花を咲かせながら作業しました。



俳句

顎の鳴る鳴子こけしや春うれひ

二本柳 力 彌

春場所や日本人の底力

勝 又 礼

春菊の束に小さきつぼみあり

西塚 好 夫

なわとびを回す子入る子春の風

佐藤 邦 子

「千の風」テノール響く春の午後

阿部 和 子

木々たちの重いと騒ぐ春の雪

今 英 雄

新聞に包んでもらう春団子

浅川 よし子

短歌

ざっくりと獅大根を煮炊きしし

厨は今もわが泣きどころ

伊藤 ふみ子

年なみに健康寿命維持したい

血管年令若さに万才

佐々木 和 子

七ツ森薬師如来の石仏

般若心経唱えつ巡る

また明日！会えると思ふ傲りかな

手代木 亮 一

君を送りて明日なきを知る

阿部 郁 子

萱ネズミ狩りにゃんママは唾え来る

土手に帰すの私のしごと



リサ先生が来ました

リサ・ミラー ファミリー歓迎会を開催しました。

1993年から95年まで、三本木中学校のALTをしていた、リサ・ミラー（旧姓ギルモア）さんが、家族と共に来日しました。現在彼女はギリシャのアメリカ大使館に勤務する夫のスコットさんと9才と7才の二人のお嬢さんたちとアテネに住んでいます。三本木には4月13日に来て14日昼過ぎまでの短い滞在でした。古川駅に到着後、ひまわり園、児童交流センターを訪問し、その後かつてALTとして仕事を表敬訪問しました。夜には柏屋会館で歓迎会を開催し、当時、彼女と交流のあった三本木英会話クラブのメンバーや、かつての教え子などと、旧交を温めました。

二人のお嬢さんは初めての日本で児童交流センターの子供たちと交流したり、館山公園で駆け回り、水仙の花を楽しむなど、楽しいひと時を過ごしました。



※ALTとは

Assistant Language Teacherの略。小中高校などの英語の授業で日本人教師を補佐し、生きた英語を子どもたちに伝える。国が87年から実施している「語学指導等を行う外国青年招致事業」、世界の英語圏から大学を卒業した青年を日本に招致している。

行政区だより

南新町 & 新町区

南新町子供会「廃品回収」

4月9日（日）、南新町区子供会では恒例の「親子で廃品回収」が行われました。少子化や地域コミュニティの衰退により、三本木地域でも子供会が少なくなっているなかで、継続して積極的に活動をしている南新町区子供会。活動を通して資源の大切さを子ども達に教えたい、最後まで元気にがんばった子ども達の様子を知ってほしいと南新町区子供会の佐々木会長。



いつもきれいに 「環境美化活動」

4月2日（日）、南新町区では年度初めの地域内の側溝清掃作業が行われました。隣近所で協力しながらの作業に汗をかきながら地域住民相互の親睦を深めました。



元気でいこう！ 「高齢者の集い」

4月4日（火）、南新町コミュニティセンターにて高齢者の集いが開催され、25名が集まりました。DVDを見ながら身体を動かす「百歳体操」を行い、今年も全員元気で頑張ろう！と誓い合いました。



麗しき千貫森 桜の守り人たち

桜前線北上中の4月6日（木）、午前9時より新町区役員及び区民有志23名にて千貫森公園内遊歩道の草刈り、階段の整備、枯枝の切断作業等を行いました。夜桜も安全・安心に楽しめるよう階段や遊歩道の夜間照明を取り付けお花見シーズンに備えました。



まちの掲示板

三本木新沼の古民家を再生し、昨年4月にオープンした『居久根の里 三本木寺子屋』（会場目印は「横断幕」）は、先のさんぼんぎねっともご紹介しましたが代表の高橋信行さんは、阪神淡路大震災での救援活動の経験を生かし、東日本大震災には石巻高校で避難所運営に携わってきました。その後、石巻市内で復興自立推進事業を立ち上げると共に、三本木では子ども達の活動の場と場面をつくり、子どもの健全育成とまちづくり・地域づくりをしています。「本気で遊ぶ・本気で学ぶ・本気ではたらく」をモットーに研究心を育む創作活動を行っています。

居久根の里 三本木寺子屋に
落語家さんがやって来るよ!!

春風亭 愛橋

「落語とお座敷芸と踊り」



◆開催日：5月7日(日)

◆開場時間：①13：00～ ②17：00～

◆開演時間：①13：30～ ②17：30～

◆会場：居久根の里 三本木寺子屋

◆住所：大崎市三本木新沼字坪呂33-2

◆問合せ先：☎0229-25-6607

※駐車場は、「上宿集会所」または「若宮八幡神社境内」をご利用ください。

《あおぞら市》午前10：00～午後3：00

地場の野菜・園芸・陶器などのがらくた市を開催しています。
入場は無料です。お気軽においでください。

三本木地域の行政区長一覧

新年度の改選に伴い、10行政区の
区長さんが変わりました。

	No.	行政区名	区長名
	1	齊田	小澤 次 男
新	2	音無	高橋 隆 一
	3	坂本	結城 勘 一
	4	蟻ヶ袋	佐々木 廣
新	5	伊賀	相澤 雅 弘
	6	混内山	佐藤 勝 志
	7	三本木新町	寺岡 清 光
	8	三本木南新町	千葉 六 郎
新	9	三本木南町	熊谷 英 敏
	10	仲町	富澤 謙 一
	11	三本木北町	佐藤 均
新	12	南谷地	村上一 男
	13	桑折	鈴木 則 夫
新	14	秋田	加藤 幸 喜
	15	上伊場野	加藤 明 男
	16	蒜袋	早坂 剛
	17	多田川	渡邊 芳 昭
新	18	高柳	斉藤 正
	19	門梨	加藤 公
	20	鉄炮町	桑添 寛 治
新	21	川井	横山 廣
	22	上沢	九々 壽 一
新	23	上沖	三浦 栄 三
新	24	下沖	高橋 勝
	25	三本木中谷地	瀬戸 榮 治
新	26	上宿	相澤 勇
	27	下宿	工藤 啓 一

春の交通安全総ぐるみ運動出動式

4月6日(木)、7時より三本木総合支所ふれあいホールにおいて平成29年度春の交通安全総ぐるみ運動出動式が行われました。大田三本木総合支所長より、地域住民の努力と協力により交通死亡事故ゼロが2,257日に達している旨の報告がありました。更なる記録更新に向けて気持ちも新たに誓い合いました。



協賛広告

有限会社 儀典社

〒989-6321 宮城県大崎市三本木字西沢2-5
TEL0229-52-2401 FAX0229-52-2706

もしもの時24時間病院・自宅へお伺い致します

大崎市三本木総合支所管内 人事異動のお知らせ (4月1日付)

(敬称略)

★お世話になりました (転出者)★

3月までの所属	職名	氏名
三本木総合支所 地域振興課	係長	佐々木 規夫
	主査	鈴木 千尋
三本木総合支所 市民福祉課	技術主幹兼係長	千葉 栄子
教育部三本木支所 兼三本木公民館	副支所長兼副館長	佐々木 賢
三本木ひまわり園	技術主査 (保育士兼教諭)	小関 幸子
	技術主査 (保育士兼教諭)	岡野 郁子
	保育士兼教諭	鈴木 香菜

★よろしくお祈いします (転入者)★

新所属部	職名	氏名
三本木総合支所 地域振興課	係長	角力山 淳
	係長	日野 拓人
	主事	大森 洋輝
三本木総合支所 市民福祉課	主幹	高橋 洋
	技術主査	練生川 恵子
教育委員会三本木 支所兼三本木公民館	副支所長兼副館長	大友 義光
三本木ひまわり園	技術主査 (保育士兼教諭)	佐藤 美奈
	技術主査 (主任保育士兼主任教諭)	高橋 麻里
	技術主査 (保育士兼教諭)	浅野 綾子
	保育士兼教諭	奥山 めぐみ

『気になる時がはじめ時』 おおさき市民健診申込み受付中!

三本木地域のおおさき市民健診は6月28日(水)~7月1日(土)です。子宮がん検診は6月28日(水)~6月30日(金)の3日間です。5月末に受診票を送付いたします。

まだ、おおさき市民健診の申込みをしていない方で、申込みのはがきをお持ちの方は、はがきをご提出してください。はがきのない方は電話でも申込みの受付をいたします。下記までご連絡ください。

おおさき市民健診
お問い合わせは **三本木総合支所市民福祉課**
0229-52-2114

身体障害者相談員による相談会のお知らせ

日常生活にかかわる障害福祉サービスや制度についての相談に応じます。

お気軽にご相談ください。

- ◆日時 5月15日(月) 午前10時~12時
- ◆場所 三本木総合支所 あそびの広場
- ◆対象 身体に障害をおもちの方またその家族
- ◆身体障害者相談員 相澤 清志

三本木地域世代間交流ペタンク大会

ニュースポーツの普及と健康増進、小学生から高齢者まで幅広い世代の交流を図るためペタンク大会を開催します。

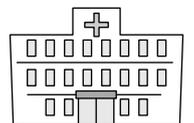
- ◆日時 6月3日(土) 9:00~11:45
- ◆会場 三本木児童交流センター
- ◆競技種目 室内ペタンク (1チーム3名)
- ◆参加対象 小学校1年生から高齢者
- ◆参加料 無料
- ◆主催 大崎市スポーツ推進委員協議会三本木支部
三本木公民館・三本木児童交流センター
- ◆申込受付 電話による申し込み
- ◆受付先 三本木公民館
(☎52-5852)
三本木児童交流センター
(☎52-2078)
- ◆締切日 5月26日(金)
- ◆問合せ先 三本木公民館



休日・夜間診療案内

休日当番医・歯科医及び夜間急患センター等の休日や夜間において受診可能な医療機関の情報を提供しています。(通常診療時間内については、医療機関名等をお知らせしていません。)

- ◆連絡先: 大崎医療圏 ☎0229-24-2267
- ◆携帯電話からも確認できます。 <http://www.city.osaki.miyagi.jp/m/>



三本木地域のミニ統計

平成29年4月1日現在
人口 8,018人 (-30)
男 3,993人
女 4,025人
世帯数 2,698戸 (+4)
() は前月との比較

ごみ収集カレンダー

(種別)	(回収日)	祝祭日も回収 します
もやせるゴミ	毎週(月・木)	
もやせないゴミ・資源物(リサイクル)	第1・第3(火)	
プラスチック製容器包装	第1・第3(火) ※新町、南新町区は月4回 (第1~第4)	

三本木まちづくり協議会

〒989-6321 宮城県大崎市三本木字大豆坂24-3
三本木総合支所地域振興課内 ☎: 0229-52-2111 FAX: 0229-52-5840

「さんぼんぎねっと」は毎月月初めに発行